

至：登山口

折り返し戻る

赤テープに誘われて尾根を  
真っすぐ下ってしまった。  
GPSで確認し、来た道に戻り  
ことなきを得た。

都留市

高畑山

穴路峠

倉岳山



先を急ぐAさんに声をかけて地図とスマホGPSを見比べて現在地の確認。慎重に確認すると、正規のルートより西側に入り込んでいると確信した。私が不安に感じた場所まで戻ろうと提案すると「この先にピンクのテープがあった」と言われる。(中略) 怪しいと最初にした地点でも明確な道は見つからず、更に戻ると…そこでようやく「ここだ!」という箇所発見。本来なら真っ直ぐ行かねばならぬところを、左の道に入ってしまった。何故そんな間違いを…と思ったら、分岐の所にピンクテープとそのちょっと先に赤いテープが気に巻き付いており、それに引きずられた模様。(HP参照)

赤テープに誘われて道迷いをするケースは多い。地図を見ずに現地の赤テープ、標識を見て進んだ結果である。

地図をよく見てみよう。尾根分岐だが、道迷いした分岐から少しトラバースしてから東側の尾根に乗っている。なので、「高畑山から尾根を下り、P871の西側をトラバースして704mの尾根までずーとトラバース」という先読みをしたいのだが、赤テープの威力は絶大であった。しかし、途中で「あれっ?おかしい」と思ってからの行動はとても参考になる。